

地域計画

策定年月日	令和7年3月26日
更新年月日	令和8年2月13日 (第1回)
目標年度	令和11年度
市町村名 (市町村コード)	伊達市 (07213)
地域名 (地域内農業集落名)	富成地区 (田代・嵐入・稲荷内・後藤内・舟木・四城・石名坂・高成田上・高成田下)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	363.34 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	316.74 ha
② 田の面積	93.36 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	269.98 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	81.69 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	1.18 ha
(参考)区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

・野菜・水稻・果樹・花きを基幹作物として農業の盛んな地域であるが、担い手が年々高齢化しており、若い担い手の育成と確保が必要である。農地の集積については、農家の世代踏襲が減少し、現農地所有者の地区外居住が進んだことから、現況の農地状況に疎く、且つ、遊休農地化が進んだことで集積することが難しい農地が増えており、一朝一夕には集積が進まない状況にある。

・農業者の高齢化による担い手不足により遊休農地、耕作放棄地が増加している。また、有害鳥獣(イノシシ・ハクビシン等)による被害が増加しているため、その対策が急務である。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

地域の特産物である花き・花木について、生産効率向上のため農地の集積・集約化を進め、さらに農作業の効率化を図る。地域コミュニティの活性化のため、地域内外から農地を利用する者を可能な限り呼び込み、担い手への農地の集約化に配慮しつつ、農業を担う者への農地の再分配を進めることができるよう必要な条件整備を実施し、地域と担い手が一体となって農地を利用していく体制の構築を図る。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針				
現在の担い手への農地の集積・集約化を基本としつつ、新たな担い手の確保を模索する。				
(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標				
現状の集積率	24	%	将来の目標とする集積率	60 %
(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標				
担い手となる認定農業者・認定新規就農者等を中心に集約を進める。				

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組			
・未整備の農地は、後継者がいない場合に受け手が見つからず耕作放棄地となる恐れがあるため、農地中間管理機構等も含めた有利な基盤整備を行い、中心経営体が農地を守れるような条件整備を行う。 ・農地の集約先は認定農業者・認定新規就農者が中心となるが、認定農業者も少なく、新たな担い手もなかなか現れない現状にあり、担い手は不足しているため地区外からの農業者・農業法人の参入を図る。(入作を希望する新規就農者等の受入れ促進)。定期的に地域計画の話し合いを行い、規模縮小や離農を検討する農家があった場合には、その農地を担い手に集積・集約していく。			
(2)農地中間管理機構の活用方法			
・可能な限り農地中間管理機構を積極的に活用し、担い手に農地の集積・集約を図る。			
(3)基盤整備事業への取組			
・未整備の農地は、後継者がいない場合に受け手が見つからず耕作放棄地となる恐れがあるため、市と情報共有を図りながら基盤整備を行い、担い手が農地を守れるよう条件整備を行う。			
(4)多様な経営体の確保・育成の取組			
・伊達市や福島県県北農林事務所伊達農業普及所、JAふくしま未来伊達地区本部、東根堰土地改良区、伊達市農林業振興公社と連携し、新規就農希望者の地区内での就農に向けて、栽培技術や農業用機械のマッチング、生産農地をあっせんし、相談から定着まで切れ目のない取り組みを地域が一丸となって展開する。			
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組			
・地元JAの子会社の対応能力を見極めつつ、農繁期における人手不足は当該子会社の職業紹介事業を検討する。その他、水稻や果樹等の一部作業は、従来からある各種共同組合等により効率化を進める。			
以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)			
☒ ①鳥獣被害防止対策	☐ ②有機・減農薬・減肥料	☐ ③スマート農業	☐ ④畑地化・輸出等
☐ ⑥燃料・資源作物等	☐ ⑦保全・管理等	☐ ⑧農業用施設	☐ ⑨耕畜連携
☒ ⑩その他			
【選択した上記の取組内容】			
・イノシシ等の被害が拡大しないよう防止柵を設置するとともに、目撃情報や被害情報があった場合には速やかに対応できる体制を構築する。併せて地域内外から捕獲(駆除)人材の確保・育成を進める。 ・タケノコ、山菜等の放射性物質により出荷が制限されている品目について、スクリーニングを実施し、安全性が確認できた地区を定め出荷再開を目指す。			

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 11 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図 上の表示	備考
	別紙1のとおり		ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計			51.1 ha	0 ha		52.3 ha	0 ha		

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。

3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。

5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

	属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 11 年度)				
			経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考
1	認農	担い手1		2.5 ha	ha		2.5 ha	ha		
2	認農	担い手2		4.9 ha	ha		4.9 ha	ha		
3	認農	担い手3		1.0 ha	ha		1.0 ha	ha		
4	認農	担い手4		2.4 ha	ha		2.4 ha	ha		
5	認農	担い手5		0.3 ha	ha		0.3 ha	ha		
6	認農	担い手6		1.5 ha	ha		1.5 ha	ha		
7	認農	担い手7		1.3 ha	ha		1.3 ha	ha		
8	認農	担い手8		0.8 ha	ha		0.8 ha	ha		
9	認農	担い手9		0.9 ha	ha		0.9 ha	ha		
10	認農	担い手10		1.3 ha	ha		1.3 ha	ha		
11	認農	担い手11		2.1 ha	ha		2.1 ha	ha		
12	認農	担い手12		3.3 ha	ha		3.9 ha	ha		
13	認農	担い手13		2.1 ha	ha		2.1 ha	ha		
14	認農	担い手14		0.1 ha	ha		0.1 ha	ha		
15	認農	担い手15		0.1 ha	ha		0.1 ha	ha		
16	認農	担い手16		0.9 ha	ha		0.9 ha	ha		
17	認農	担い手17		0.2 ha	ha		0.2 ha	ha		
18	認農	担い手18		0.1 ha	ha		0.1 ha	ha		
19	認農	担い手19		0.0 ha	ha		0.0 ha	ha		
20	利用者	担い手20		0.2 ha	ha		0.2 ha	ha		
21	利用者	担い手21		2.0 ha	ha		2.0 ha	ha		
22	利用者	担い手22		2.2 ha	ha		2.2 ha	ha		
23	利用者	担い手23		0.7 ha	ha		0.7 ha	ha		
24	利用者	担い手24		2.6 ha	ha		2.7 ha	ha		
25	利用者	担い手25		2.9 ha	ha		2.9 ha	ha		
26	利用者	担い手26		1.4 ha	ha		1.4 ha	ha		
27	利用者	担い手27		2.3 ha	ha		2.3 ha	ha		
28	利用者	担い手28		0.3 ha	ha		0.3 ha	ha		
29	利用者	担い手29		2.7 ha	ha		2.7 ha	ha		
30	利用者	担い手30		1.8 ha	ha		1.8 ha	ha		
31	利用者	担い手31		2.1 ha	ha		2.1 ha	ha		
32	利用者	担い手32		0.0 ha	ha		0.0 ha	ha		
33	利用者	担い手33		1.4 ha	ha		1.4 ha	ha		
34	利用者	担い手34		0.1 ha	ha		0.7 ha	ha		
35	利用者	担い手35		0.4 ha	ha		0.4 ha	ha		
36	利用者	担い手36		2.2 ha	ha		2.2 ha	ha		
37				ha	ha		ha	ha		
38				ha	ha		ha	ha		
39				ha	ha		ha	ha		
40				ha	ha		ha	ha		
41				ha	ha		ha	ha		
42				ha	ha		ha	ha		
43				ha	ha		ha	ha		
44				ha	ha		ha	ha		
45				ha	ha		ha	ha		
46				ha	ha		ha	ha		
47				ha	ha		ha	ha		
48				ha	ha		ha	ha		
49				ha	ha		ha	ha		
50				ha	ha		ha	ha		
51				ha	ha		ha	ha		
52				ha	ha		ha	ha		
53				ha	ha		ha	ha		
54				ha	ha		ha	ha		
55				ha	ha		ha	ha		
56				ha	ha		ha	ha		
57				ha	ha		ha	ha		
58				ha	ha		ha	ha		
59				ha	ha		ha	ha		
60				ha	ha		ha	ha		
61				ha	ha		ha	ha		
62				ha	ha		ha	ha		